

人間のための銀行

社会運動としてのGLS銀行のあゆみ

著者／ロルフ・ケルラー 翻訳／村上祐子+村上介敏
解説／小林直生



自然界や私たちの子供のためにも、
これ以上、地球に負担をかけてはなりません・・・
銀行機関はエコロジーを重視し、
持続可能な経営に努力する施設や人々を支援することで、
大きな貢献をすることができます。

*

「土地は経済活動の対象や商品であってはならず、
土地は抵当にすることも許されない・・・」シュタイナー

*

——贈与金によって、新しい理念や創意を
実行に移すことができるだけでなく・・・
新しい能力を人間の内部に生み出すことが可能になります。
開かれた未来のための苗木が植えられ、
それらが将来、経済的に実りをもたらすことになるのです。

(引用／本文抄訳)

世界で最初のエコ・ユニバーサル銀行
「GLS銀行」の全貌を伝える、待望の書

A5変型 本文184頁
2400円+税 ISBN978-4-903865-30-0
2014年8月 刊行予定